



令和2年度の 重点事業

今年度予算の主な事業とその予算額を市の7つの基本政策に基づき紹介します

安心して暮らせる街

福祉と子育て支援の充実

- 子育てSOSサービス事業を継続……………2,950万円
- 保育所などの整備と待機児童ゼロに向けた取り組みを継続……………10億558万円
- 病児・病後児や一時預かりの保育施設などの支援を継続……………2億5,546万円
- 児童相談所設置に向けた調査など……………738万円
- 障害者支援SOSセンターの運営……………1,905万円
- 介護SOSサービス事業を継続……………9,000万円
- 高齢者等あんしん見守りシステムの拡充……………3億7,368万円



家事などをお助け「子育てSOSサービス」

倉渕・榛名・吉井の3地域で新たに運行 おとしよりぐるりんタクシー

……………1億3,508万円

乗り降り自由・予約不要・誰でも無料で利用できる、循環タクシーを新規に運行します。



高齢者などの移動を支援するため6月から運行



救急搬送患者のたらい回しゼロを目指す

救急医療体制の強化と検診の充実

- 救急患者受け入れ体制強化の支援を継続……………1億1,900万円
- 小児救急医師の確保など医療体制の充実……………4,188万円
- 産後初期段階の母子に対する支援の強化……………2,297万円
- 不妊・不育症治療費の助成……………1億5,559万円
- がん患者妊孕性温存治療費の助成……………110万円
- 多胎妊婦に対する健診費用の助成……………200万円
- 風しん抗体検査・予防接種費用の助成を拡充……………6,358万円
- 医療用ウィッグなどの購入費の助成を拡充……………500万円



高崎市長 富岡 賢治

令和2年度予算編成では、本市が都市として、さらに成長・発展していくことを主眼に、市民生活の安心・安全はもとより、福祉・教育・子育て支援などの充実や、新しいビジネスや産業・雇用の創出、個性を活かした地域振興策の推進、高崎都心部の活性化など、「新しい高崎」の理念と基本政策の実現に向けた具体的な施策を、抑制された予算で積極的に展開していきます。

基本方針といたしまして、「徹底した事業費の削減」、「重点事業の積極的な推進」、「人件費の

圧縮」を3つの柱に掲げ、独自の各種ビジネス活性化施策により、地元企業を中心に本市の経済活動を活性化させ、税収基盤の強化を図り、経済対策と福祉・教育・子育て支援を同時に推し進めることで、高崎をさらに活力ある街にする予算になっています。

今後とも、財政規律を堅持しつつ、スピード感ある力強い市政運営に、積極的かつ全力で取り組んでいきます。

市民の皆様には、なお一層のご指導ご協力をよろしくお願いいたします。

誰もが安心して生活できるまちに

令和2年度の予算決まる

対前年度比 1・6%減。

積極的な施策を抑制された予算で
経済対策と福祉や教育、子育て支援を同時に推進。

問い合わせ先 財政課(☎321-1214)

未来を見据えた環境づくり

安心・安全な市民生活へ

- 自主防災組織への支援……………2,560万円
- 災害対策車の管理・運用……………550万円
- 道路の破損箇所の早期発見、早期対応……………1億円
- 児童や歩行者を守るための交通安全対策……………1億3,200万円
- 高浜クリーンセンターの建て替え……………60億7,590万円



緊急時に排水作業を行う災害対策車



老朽化した高浜クリーンセンターを建て替え

高齢者などのごみ出しを支援
高齢者ごみ出しSOSサービス
……………7,222万円

ごみ出しが困難な高齢者世帯などを対象に、戸別訪問によるごみ収集を新たに実施します。

教育にがんばる街

教育環境の整備・充実

- 箕輪小学校校舎の整備を推進……………8億966万円
- くらぶち英語村の運営を充実……………1億7,185万円
- 市内全小中学校への外国語指導助手の配置など英語教育の強化……………3億9,965万円
- スクールソーシャルワーカーによる教育相談の充実……………1,981万円
- 中学校の部活動を指導・引率する指導員の派遣……………4,000万円
- 高崎経済大学の運営を支援……………3億7,100万円



市内産の木材を使った箕輪小の校舎



高崎経済大学の修学支援を充実

トイレ洋式化は対前年比3倍に拡充
外壁改修など学校施設の
環境改善を推進
……………9億1,423万円

新しいビジネスに挑戦する街

地元企業への支援や企業の誘致

- 「絶メシ」^{チューブ}「農Tube高崎」などSNSを活用した情報発信……………9,500万円
- 農畜産物を使った商品開発やPR活動の取り組みを支援……………1億5,000万円
- 高崎ブランドの世界発信を推進……………5,700万円
- 中小企業の経営安定化を支援……………8億4,000万円
- まちなか商店リニューアル助成……………3億円
- 住宅の改修や修繕などの工事費を一部助成……………1億円
- 首都圏のイベント会場で高崎シティプロモーションを開催……………3,000万円
- 積極的なビジネス誘致を推進……………6億9,004万円

工場の空調設備設置など
快適な職場づくりを支援
……………1億円

従業員がより良い環境で働けるよう、事業所や工場などの職場改善のための支援制度を新規に創設します。

ちゅうぼう
厨房やトイレの改修など
飲食店衛生向上
リニューアル特別助成
……………5,000万円

飲食店が食品衛生向上を目的に実施するリニューアルに、最大100万円を補助します。



衛生面を向上のために設けた特別枠

地域の個性があふれる街

地域それぞれの個性を生かした
魅力づくりを支援

- くらぶちこども天文台の運営……………1,931万円
- 箕郷矢原宿古民家の改修……………2,800万円
- 新町防災体育館（仮称）の建設……………6億2,170万円
- JR新町駅にエレベーターを整備……………2億3,655万円
- 榛名湖アーティスト・レジデンスの運営……………1,513万円
- 榛名山を舞台にした自転車レース「榛名山ヒルクライムin高崎」などのスポーツ大会を開催……………3,950万円
- 吉井中央公園（仮称）の整備……………2億4,557万円
- 倉渕・榛名・吉井地域への移住定住者に対する支援……………8,000万円
- 市内全域の道路の維持・補修工事……………5億5,000万円



芸術活動を支援する榛名湖アーティスト・レジデンス



JR新町駅のバリアフリー化を促進

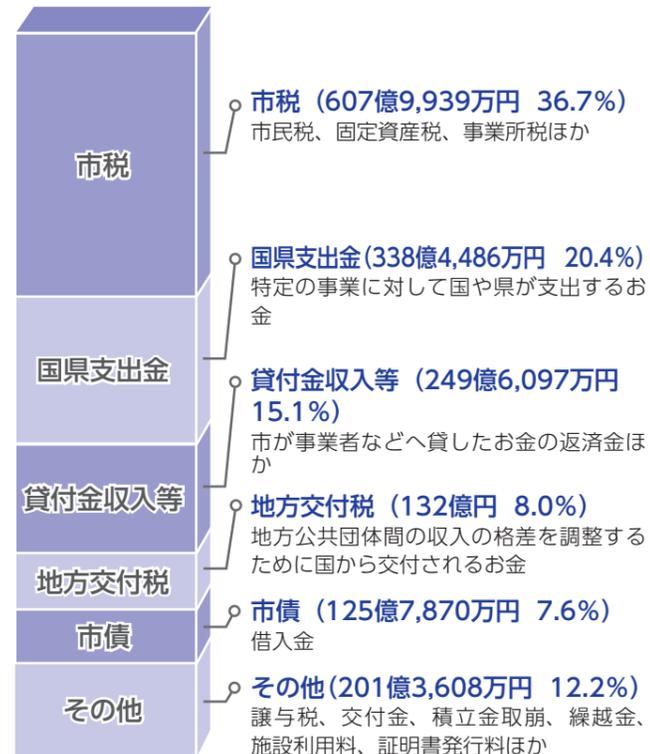
令和2年度の予算の概要

令和2年度の市の一般会計予算は、1,655億2,000万円で、前年度に比べて1.6%の減となりました。徹底した事業費の削減、重点事業の積極的な推進及び人件費の圧縮を3つの柱として、高崎が都市として、さらに成長・発展していくための施策から重点的に財源を配分しました。

予算額	前年比(%)
一般会計 1,655億2,000万円	-1.6
特別会計 762億3,137万円	+0.2
水道事業 105億9,286万円	+0.1
公共下水道事業 145億9,836万円	+0.7

一般会計

歳入 1,655億2,000万円



歳出 1,655億2,000万円



特別会計

会計名	予算額
国民健康保険事業	357億3,028万円
介護保険	351億7,397万円
牛伏ドリームセンター事業	1億2,864万円
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	6,716万円

会計名	予算額
後期高齢者医療	48億6,714万円
農業集落排水事業	1億4,076万円
土地取得事業	1億2,342万円
合計	762億3,137万円

大勢の人が歩き、にぎわう街

魅力的なまちをつくる 取り組み

- 中心市街地を循環するお店ぐるりんタクシーの運行3,773 万円
- 高崎まつり・高崎だるま市の開催を補助6,400 万円
- 市制 120 周年記念として山車まつりへの出場を補助2,090 万円
- 高崎オーパ内高崎じまんなどを支援1 億 4,224 万円
- 豊岡新駅（仮称）設置に向けた準備など1,140 万円
- 豊岡経大橋（仮称）設置に向けた調査など2,000 万円
- 高崎駅周辺のホテル招致に向けた調査1,000 万円
- 高崎芸術劇場・高崎アリーナの企画誘致1 億 9,770 万円
- 空き家緊急総合対策への助成1 億円



まちなかの回遊性向上を図る「お店ぐるりんタクシー」



市制 120 周年を記念し
山車まつりへまちなかの全 38 台の山車出場を補助

文化・スポーツ・歴史を感じる街

文化・スポーツの振興と 歴史を大切にしている取り組み

- 囲碁の三大棋戦である本因坊戦第 1 局の開催を支援1,200 万円
- 「ストリートライブ in 高崎どこもかしこも」の開催を支援550 万円
- 高崎市民スポーツパーク（仮称）の整備5,600 万円
- 国際スポーツイベントなどの開催を支援2 億 3,285 万円
- ユネスコ「世界の記憶」上野三碑の保存活用4,241 万円
- 榛名神社の保存修理に支援1,628 万円
- 日高遺跡・箕輪城跡・北谷遺跡など
市内にある各史跡の保存整備1 億 1,985 万円



文化イベントの開催を支援



今年も高崎アリーナでさまざまな国際大会を開催